

平成 28 年度定期監査報告書

第 1 監査の対象

部 局	課 名
企画政策部	秘書政策課 企画財政課
総務部	総務課 人事課 防災危機管理課
市民部	市民窓口課 税務課 収納課 保険課
生活環境部	市民活動支援課 環境課 敷島支所市民地域課 双葉支所市民地域課
福祉部	福祉課 長寿推進課
子育て健康部	子育て支援課 健康増進課
建設産業部	建設課 都市計画課 農林振興課 商工観光課
上下水道部	上水道課 下水道課
	会計課
教育部	教育総務課 学校教育課 生涯学習文化課 スポーツ振興課 図書館
議会事務局	
監査委員事務局	

第 2 監査の期間

平成 28 年 10 月 20 日（木）から 10 月 28 日（金）まで

第 3 監査の場所

甲斐市役所 本館 理事者控室

第 4 監査の方法

財務に関する事務の執行状況について、事前に監査資料の提出を求め、関係書類等を審査し、かつ、関係職員から執行状況の説明を聴取し質疑を加える等の方法により、財務会計処理が法令等の定めるところに従って適正に行われているか、事務の執行が合理的かつ効率的に行われているかを主眼に監査を実施した。

第5 監査の結果

各所属における財務に関する事務の執行状況は、概ね適正に処理されているものと認められたが、次の点について一層の創意工夫と改善を望むものである。

なお、監査時に気づいた事務処理上の簡易な事項については、その都度口頭で指摘し改善を要請したので、記述を省略した。

- (1) 各種収入未済額や滞納額については、公平公正な負担の原則に基づき、今後とも解消に努められたい。
- (2) 各種計画の策定業務及びシステム導入については、これまでの検証と改善を確実にし、市の特性や実行可能性等を十分勘案するなかで進められたい。
- (3) 業務委託や工事請負で随意契約による場合は、業務の内容、期間、重要性などから、その理由が適正であるか十分精査し、安易な随意契約とならないよう執行されたい。
- (4) 工事執行については、書類審査を行ったところ概ね良好に処理されていた。引き続き、執行規則等に基づく的確な書類整備と支払いの遅延などが起こらないよう適正な処理に努められたい。

以下、各所属における監査の結果と所見は次のとおりである。

【企画政策部】

○ 秘書政策課

- ・移住定住促進事業及びふるさと応援寄付金事業の促進については、市のPRは非常に重要であると考えます。また、ふるさと応援寄付金については、歳入予算計上額の目標達成に向け、更なる創意工夫に努められたい。
- ・市ホームページの利用率の向上について、調査研究に努められたい。

○ 企画財政課

- ・新財務会計システムへの移行については、利用職員の研修を適切に行い、万全な切り替えができるよう努力されたい。
- ・平成28年度決算から統一的な基準による地方公会計へ移行となるが、早め早めの準備を心がけ適切な整備を図られたい。
- ・甲斐市民バスの利用率向上についてより一層の検討を図り、交通弱者対策に努められたい。

【総務部】

○ 総務課

- ・新業務系電算システムの構築については、研修を重ね、職員のスキルアップを図り執行されたい。

○ 人事課

- ・職員の健康管理については、関係部署と連携し、受診率向上及び受診後のケアに努められたい。
- ・今後、再任用者の増加が予想されるが、経験を活かすことのできるポストの確保を行い、住民サービスの向上に繋げるよう、重点的な取り組みを望む。

○ 防災危機管理課

- ・防災・減災は、「自助・共助・公助」の連係が不可欠である。市民の意識高揚のためにも、防災・減災に触れる機会や自治会の自主防災組織を充実させるとともに、指導の徹底を図られたい。
- ・韮崎警察署の移転を市民へ周知していく必要を感じる。関係各所との協議の上、早期の周知に努められたい。

【市民部】

○ 市民窓口課

- ・重点的に取り組む事務事業としている職員の業務スキルの向上は、重要と考える。スキル向上のための研修に積極的に参加できる環境整備や参加職員からのフィードバックを心がけ、住民サービスの向上に努められたい。

○ 税務課

- ・入湯税については、申告納税である点から、単に申告された納税額とするのではなく、対象法人へ出向き適正な申告であるか、書類や帳簿の確認を不定期で行う必要がある。今後も適正な課税の根幹でもある法令、条例に基づき業務執行に努められたい。

○ 収納課

- ・関係各課との連携による効果的効率的な業務推進、研修による滞納整理遂行能力の向上や不納欠損の適正な処理など、全て非常に重要な業務あるので、前年度の収納率以上を確保するためにも効果的な業務執行を望む。
- ・前期全納報奨金の返還率の引き下げを検討すべき時期だと思われる検討を急いで欲しい。

○ 保険課

- ・国民健康保険の都道府県化に向けた準備作業等に滞りが無いよう準備に万全を期すよう努められたい。
- ・医療費抑制の観点からも特定検診の受診は重要である。受診率の向上のため、なお一層努力されたい。

【生活環境部】

○ 市民活動支援課

- ・住宅新築資金等貸付事業については、他市町村の動向に注視し、方策の調査研究に努められたい。
- ・市民温泉施設については、利用料金の値上げの影響もあり入場者数が微減しているが、赤字圧縮の努力は認められる。更なる健全経営に向け、努力されたい。

○ 環境課

- ・甲斐市バイオマス産業都市構想事業化プロジェクトについては、目標効果の達成できるよう研究し、更なる努力をお願いする。

○ 敷島市民地域課

- ・適切な施設の維持管理に努められるとともに、今後も引き続き地域住民へのサービス向上に努められたい。

○ 双葉市民地域課

- ・適切な施設の維持管理に努められるとともに、今後も引き続き地域住民へのサービス向上に努められたい。

【福祉部】

○ 福祉課

- ・臨時福祉給付金及び障害・遺族年金受給者向け給付金の支給については、対象者が期間内に申請するように、十分なPRに取り組み、未申請者の縮小に努められたい。

○ 長寿推進課

- ・介護保険料の収納対策計画の作成については、当該年度の比率の算出だけではなく、前年度と比較しその原因の追究を行い、収納率向上に努められたい。
- ・健康で豊かな老後づくりには、老人クラブの活動が重要である。現在 60 クラブが活動しているが、さらに活発な活動できるよう環境づくりに努力されたい。

【子育て健康部】

○ 子育て支援課

- ・民設民営保育園に伴う事業者の選定作業は先例の問題点も含め、保護者の意見も十分取入れ慎重に進められたい。
- ・放課後児童クラブの受入れ態勢の確保については、研究を重ねて事業を進められたい。

○ 健康増進課

- ・妊娠、出産包括支援事業（甲斐市版ネウボラ事業）については、先進事例であり、他市町村も注視しているので、協議会の機能等を十分活用し、実施することに努められたい。
- ・健康ポイント事業は、楽しみながら健康増進が図れるよう推進されたい。

【建設産業部】

○ 建設課

- ・橋梁長寿命化推進事業については、市道外ではあるが、13 橋が台帳に未登録である。未登録の橋には 15m 以上の物もあり、長寿命化に多額の予算を必要とするが、事故が起きた後では、対処できない非常に重要な問題である。早急に解決されるよう努力されたい。

○ 都市計画課

- ・赤坂台総合公園バイオトイレ設置については、災害時に役立つ素晴らしいトイレと考える。関係部署とも連携し、さらに研究を重ね、活用を検討されたい。

○ 農林振興課

- ・自立経営体確保、育成促進事業に積極的に取り組み、青年就農給付金制度の周知を広く行い、多くの就農者を確保し指導に努められたい。

○ 商工観光課

- ・創業支援体制の充実は、市内の中小企業の発展に繋がる事業である。専門家の意見を聞きながら有効に進め、創業後の支援体制を整え、中小企業の育成に努められたい。

【上下水道部】

○ 上水道課

- ・簡易水道の公営企業会計化に向け資料の精査整理については、適正な処理に努められたい。

○ 下水道課

- ・ 公営企業会計への移行の準備には、慎重に対処し、万全の体制で進められたい。

【会計課】

○ 会計課

- ・ 法令・規則等に基づいた事務処理には、専門知識が要求されるが、慎重かつ適切な事務処理に努められたい。
- ・ 請負業者の意見にも、耳を傾け、更なる検査体制の向上に取り組まれたい。

【教育部】

○ 教育総務課

- ・ 竜王西小学校の借地及び竜王テニスコートの借地については、粘り強く購入交渉を行い、問題の解決に努められたい。
- ・ 高木の剪定業務や他の施設維持事業については、計画に基づき効率的に執行されたい。

○ 学校教育課

- ・ 学校給食の調理委託については、提供する給食に差が生じないように、努力されているが、引き続きアンケート調査など意見を反映できる体制の整備し、適正な運営に努められたい。
- ・ 創甲斐教育における教師力向上などの事業について、的確な検証を行い、効果や実績の認められるものは、さらなる充実を図れるよう取り組まれたい。

○ 生涯学習文化課

- ・ 双葉ふれあい館の管理運営については、指定管理者の（財）やまなし文化学習協会と十分に協議を行い市民の教養向上に繋がる計画の立案できるように図られたい。

○ スポーツ振興課

- ・ 玉幡公園総合屋内プールの改修計画については、建設当初の施工方法・建築部材についても再検証し、根本的な検討を進められたい。
- ・ 着衣水泳教室など大変有用なプログラムの実施については、引き続き創意工夫を図られ、スポーツ推進に努められたい。

○ 図書館

- ・ 各種計画の目標値に向け、図書館資料の充実や利用者の利便性、図書館情報ネットワークのさらなる機能充実などに努められたい。

【議会事務局】

○ 議会事務局・監査委員事務局

- ・公平委員会における審査請求事例の資料作成に向け、調査研究に努められたい。

平成 28 年 11 月 2 日

甲斐市代表監査委員 田 中 寿 雄

甲斐市監査委員 望 月 寛 一

甲斐市監査委員 有 泉 庸一郎